

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年8月10日

上場会社名 林兼産業株式会社 上場取引所 東
コード番号 2286 URL <https://www.hayashikane.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中部 哲二
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 目 守正 (TEL) 083-266-0210
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	11,054	18.7	280	—	373	445.8	285	433.4
2023年3月期第1四半期	9,315	△1.0	14	△91.9	68	△75.3	53	△66.2

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 462百万円(363.1%) 2023年3月期第1四半期 99百万円(27,695.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	32.40	—
2023年3月期第1四半期	6.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	28,606	10,262	35.9
2023年3月期	26,755	9,932	37.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 10,262百万円 2023年3月期 9,932百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	15.00	15.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	43,000	1.1	740	110.3	840	77.5	620	86.1	70.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	8,910,000株	2023年3月期	8,910,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	87,854株	2023年3月期	87,810株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	8,822,157株	2023年3月期1Q	8,792,477株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類引き下げにより、経済活動の正常化が進み、景気は緩やかに持ち直しております。しかしながら、食品業界におきましては、ウクライナ情勢の長期化や円安により原材料価格やエネルギーコストの高騰など、依然として先行き不透明な厳しい経営環境が続いております。

このような状況のなか、当社グループは昨年4月に「中期経営計画<挑戦>Phase II <<challenge2024>>」(2023年3月期～2024年3月期)を策定し、実行中です。前中期経営計画に引き続き、変化を恐れぬ挑戦を継続し、経営資源の更なる選択と集中による構造改革を推し進めて収益力をより強固なものにするとともに、環境負荷の軽減(温室効果ガス排出量削減や地球温暖化対策)に努めるなど、事業活動を通じてSDGsの達成に貢献することを目指してまいります。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、原材料価格やエネルギーコストの高騰に対応するために行った食品・飼料の価格改定により110億54百万円(前年同期比18.7%増加)となりました。損益面におきましては、価格改定による利益率の改善などにより、営業利益は2億80百万円(前年同期は14百万円の営業利益)、経常利益は3億73百万円(前年同期比445.8%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億85百万円(前年同期比433.4%増加)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

①食品事業

食品事業におきましては、原材料価格高騰に対応した価格改定や機能性素材エラスチンの海外向け販売数量が増加したことなどにより、増収となりました。

これらにより、売上高は55億31百万円(前年同期比5.5%増加)となりました。損益面におきましては、利益性を重視した製造および販売に努めたことなどにより、セグメント利益(営業利益)は3億14百万円(前年同期は3百万円のセグメント利益)となりました。

②飼料事業

飼料事業におきましては、原材料価格高騰に対応した価格改定や水産物の取り扱い量が増加したことなどにより、増収となりました。

これらにより、売上高は55億11百万円(前年同期比35.8%増加)となりました。損益面におきましては、水産物および養魚用飼料の利益率低下により、セグメント利益(営業利益)は2億50百万円(前年同期比16.0%減少)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は286億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億50百万円増加しました。流動資産の増加(前連結会計年度末比16億67百万円増加)は、主に受取手形及び売掛金が10億88百万円、商品及び製品が3億65百万円増加したことなどによるものであり、固定資産の増加(前連結会計年度末比1億82百万円増加)は、主に投資有価証券が2億65百万円増加したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は183億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億20百万円増加しました。流動負債の増加（前連結会計年度末比16億40百万円増加）は、主に買掛金が2億48百万円、短期借入金が11億30百万円増加したことなどによるものであり、固定負債の減少（前連結会計年度末比1億19百万円減少）は、主にその他に含まれるリース債務が64百万円減少したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は102億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億30百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を2億85百万円計上したことや、その他有価証券評価差額金が1億73百万円増加したことなどによるものです。この結果、自己資本比率は35.9%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

原材料価格やエネルギーコストの高騰ならびに為替相場リスクや海外景気の下振れなど、当社グループを取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続くと考えられます。

こうしたなか、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は概ね予想どおり推移していることから、2023年5月12日に発表した通期の業績予想に修正はありません。

今後、経営環境等の変化により業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	843,518	1,156,914
受取手形及び売掛金	5,197,262	6,286,009
商品及び製品	2,021,993	2,387,754
仕掛品	2,589,352	2,442,160
原材料及び貯蔵品	2,445,208	2,458,138
その他	892,189	926,278
貸倒引当金	△946	△1,047
流動資産合計	13,988,578	15,656,208
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,734,153	2,731,815
土地	3,037,357	3,037,357
その他(純額)	2,561,782	2,494,405
有形固定資産合計	8,333,293	8,263,578
無形固定資産	77,723	83,996
投資その他の資産		
投資有価証券	3,544,591	3,810,293
その他	1,717,445	1,692,473
貸倒引当金	△906,036	△900,498
投資その他の資産合計	4,356,000	4,602,268
固定資産合計	12,767,017	12,949,843
資産合計	26,755,596	28,606,052
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,773,254	3,022,238
短期借入金	6,724,735	7,855,241
未払法人税等	101,345	140,179
賞与引当金	235,599	363,954
その他	1,602,335	1,695,669
流動負債合計	11,437,270	13,077,283
固定負債		
長期借入金	1,704,856	1,682,048
退職給付に係る負債	1,911,288	1,877,880
その他	1,770,176	1,706,468
固定負債合計	5,386,321	5,266,397
負債合計	16,823,591	18,343,680

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,415,020	3,415,020
資本剰余金	2,981	2,981
利益剰余金	5,714,539	5,868,049
自己株式	△58,498	△58,519
株主資本合計	9,074,042	9,227,532
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	842,279	1,015,882
繰延ヘッジ損益	△321	3,218
退職給付に係る調整累計額	16,003	15,737
その他の包括利益累計額合計	857,961	1,034,838
純資産合計	9,932,004	10,262,371
負債純資産合計	26,755,596	28,606,052

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	9,315,982	11,054,022
売上原価	8,130,900	9,677,593
売上総利益	1,185,081	1,376,428
販売費及び一般管理費	1,170,790	1,095,610
営業利益	14,291	280,817
営業外収益		
受取配当金	60,362	73,114
その他	51,750	68,989
営業外収益合計	112,113	142,104
営業外費用		
支払利息	28,745	28,695
為替差損	27,431	11,209
その他	1,709	9,064
営業外費用合計	57,886	48,969
経常利益	68,518	373,952
特別利益		
固定資産売却益	132	—
特別利益合計	132	—
特別損失		
固定資産除却損	81	1,481
特別損失合計	81	1,481
税金等調整前四半期純利益	68,568	372,471
法人税、住民税及び事業税	65,808	139,870
法人税等調整額	△50,824	△53,241
法人税等合計	14,983	86,628
四半期純利益	53,584	285,842
親会社株主に帰属する四半期純利益	53,584	285,842

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	53,584	285,842
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,013	171,052
繰延ヘッジ損益	5,700	3,539
退職給付に係る調整額	△579	△265
持分法適用会社に対する持分相当額	△806	2,550
その他の包括利益合計	46,327	176,876
四半期包括利益	99,912	462,719
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	99,912	462,719

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	食品事業	飼料事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,245,807	4,059,610	9,305,417	10,564	9,315,982
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	527,651	527,651	—	527,651
計	5,245,807	4,587,261	9,833,069	10,564	9,843,633
セグメント利益	3,241	297,935	301,177	8,189	309,366

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない不動産事業です。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	301,177
「その他」の区分の利益	8,189
セグメント間取引消去	△8,476
全社費用(注)	△286,597
四半期連結損益計算書の営業利益	14,291

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	食品事業	飼料事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,531,826	5,511,630	11,043,457	10,564	11,054,022
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	565,306	565,306	—	565,306
計	5,531,826	6,076,937	11,608,764	10,564	11,619,329
セグメント利益	314,798	250,397	565,195	8,189	573,385

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない不動産事業です。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	565,195
「その他」の区分の利益	8,189
セグメント間取引消去	△29,362
全社費用(注)	△263,204
四半期連結損益計算書の営業利益	280,817

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。